

漁海況情報

第592号(令和3年10月14日発行)

発行:山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

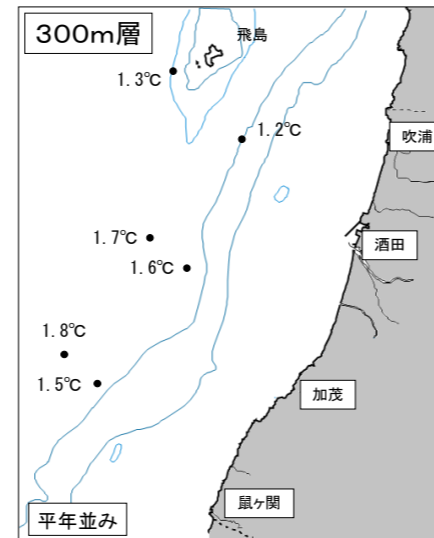
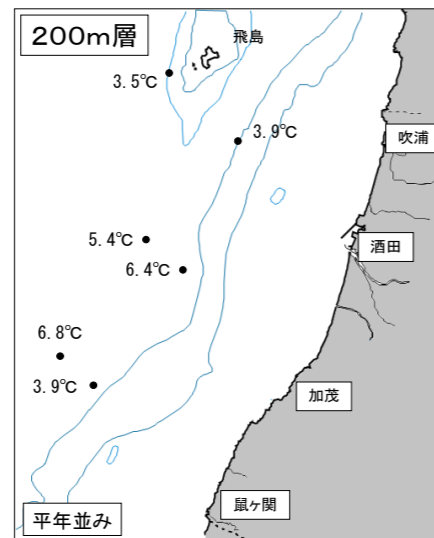
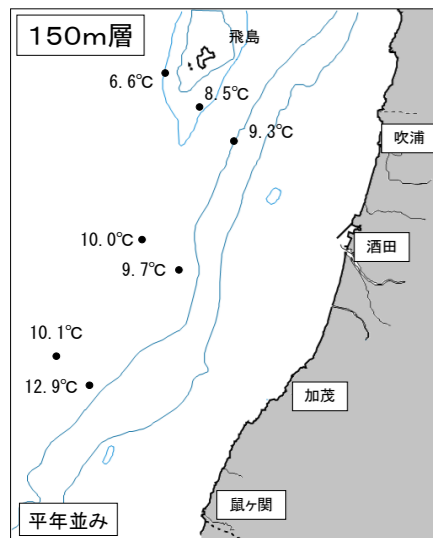
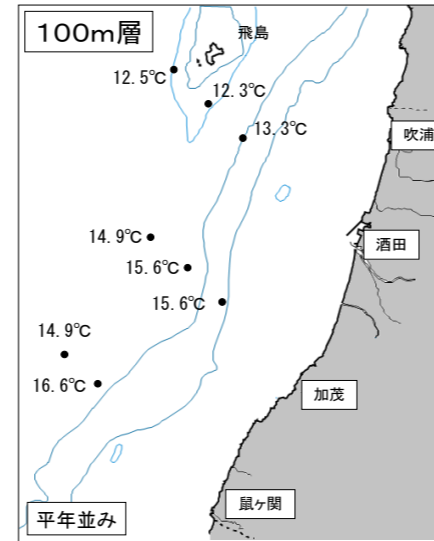
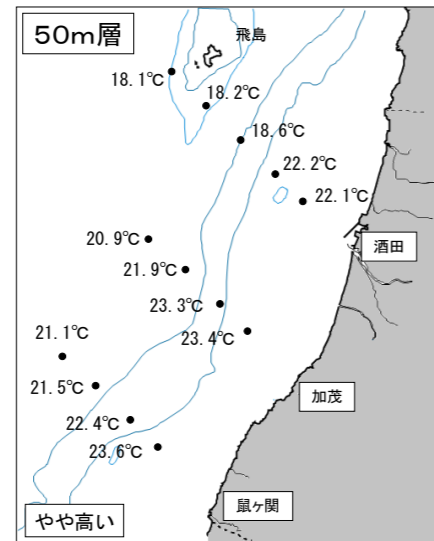
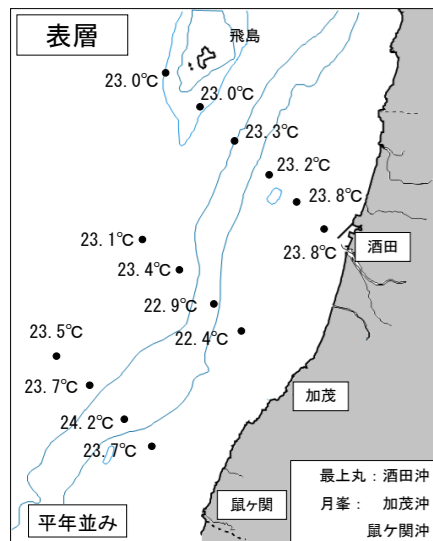
- ・水産研究所「最上丸」と庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、9月29日と10月7日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、50m層は「やや高い」、それ以外の水深帯は「平年並み」でした。
- ・9月の地先水温は鶴岡市加茂(水産研究所)は「やや低い」、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)は「平年並み」でした。
- ・国立研究開発法人水産研究・教育機構は、10月8日に「2021年度第3回日本海海況予報」を発表しました。
 ●日本海北部における対馬暖流域の表面水温および50m深水温は「平年並み」で経過する。
- ・大型クラゲは九州以西では出現が収束していますが、すでに日本海に流入した個体群のまとまった分布が沖合にあると予想されます。引き続きご注意ください。

各層別の平均水温(10月観測値)

単位:°C

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	23.3	21.3	14.5	9.6	5.0	1.5
前年差	+0.1	+0.8	+0.5	-1.5	-1.4	-0.2
平年差	+0.5	+1.2	+0.5	-0.3	-0.2	+0.0
評価	平年並み	やや高い	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み
(前月評価)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)

評価の表現:”平年並み”は約2年に1回,”やや”は約4年に1回,”かなり”は約10年に1回,”はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。



地先平均水温(9月)

単位:°C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産研究所(鶴岡市加茂港内)	23.8	-2.6	-0.8	やや低い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	24.7	-2.3	-0.4	平年並み

1 2021年度第3回日本海海況予報

(国立研究開発法人水産研究・教育機構 10月8日プレスリリースより作成)

今後の見通し(2021年10月中旬~12月)のポイント

- ・対馬暖流域の表面水温は”平年並み”で経過する。
- ・対馬暖流域の50m深水温は日本海西部は”やや高め”、北部は”平年並み”で経過する。



2021年10月中旬~12月の海況

- 隠岐諸島北東の暖水域は定在する
- 能登半島西方の暖水域は北東に進み、能登半島西方に分布する
- 能登半島北東の暖水域は定在する
- 男鹿半島西方の暖水域は北上し、男鹿半島北西に分布する
- 島根沖の冷水域の張り出しは、規模はやや小さめ、接岸距離はやや離岸で経過する
- 山陰・若狭沖の冷水域の張り出しは、規模は平年並み、接岸状況はやや離岸で経過する
- 佐渡沖の冷水域の張り出しは、規模、接岸状況ともに平年並みで経過する
- 入道崎沖の冷水域の張り出しは、規模はかなり小さく、接岸状況はやや離岸で経過する

2 大型クラゲ出現情報

○前回情報以降も大型クラゲの入網が報告されています。引き続き大型クラゲ入網にご注意ください。

令和3年9月26日~10月7日の大型クラゲ入網情報

日付	漁業種類	入網数	サイズ(傘径)(cm)	地区	備考(情報源)
10月1日~10月7日	底びき網	6~15個/日	50~100	念珠閣総括支所	2隻
10月3日	底びき網	16個/日	60	念珠閣総括支所	1隻(沖合礁)口
9月26日~10月1日	底びき網	1~3個/日	50	由良総括支所	3隻
10月1日~6日	定置網	1~4個/日/2力統	60~80	由良総括支所	2力統
10月7日	底びき網	4~24個/日	30~100	さかた総合市場	5隻

9月の漁況

- 延べ操業隻数は1,513隻で前年比81%、総漁獲量は613トンで前年比115%でした。
- 底びき網漁業の漁獲量は146トンで前年比98%でした。ホッケ、ノドグロ(アカムツ)およびスルメイカは前年を上回り、ヒラメ、口細(マガレイ)、ねさし(マコガレイ)、大羽(ムシガレイ)、ヤナギムシガレイ、その他のカレイ類、ハタハタ、アンコウ、アカラ(ハツメ)、マダラおよび紅エビ(ホッコクアカエビ)は前年を下回りました。
- 採貝藻漁業の漁獲量は11.5トンで、前年比73%でした。サザエおよびアワビは前年を下回りました。
- はえなわ漁業の漁獲量は10.5トンで前年比60%でした。タイ類、ブリ類、サワラ、メバル類、ノドグロ(アカムツ)およびアマダイは前年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は5.9トンで前年比165%でした。アジは前年を上回り、ブリ類およびアオリイカは前年を下回りました。
- その他の漁業では、船凍いか釣り漁業のスルメイカ、あまだいさし網漁業のアマダイおよびかご漁業の浅海性バイ類は前年を上回り、いか一本釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のウスメバルおよびキス、一本釣り漁業のブリ類は前年を下回りました。

- * 前年比は平成28～令和2年までの平均値と比較した値です。
- * 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。
- * 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	52	148	222	68	214	143	124	542	1,513	109%	81%
漁獲量	5,118	3,496	459,654	48,299	22,884	13,751	3,817	56,383	613,403	136%	115%
前年比	113%	58%	151%	137%	73%	135%	142%	97%	136%		
前年比	65%	31%	139%	97%	74%	79%	62%	72%	115%		

底びき網漁業

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	17	54	52	26	154	303	119%	88%
タイ類	107	10,935	1,270	141	2,750	15,203	85%	97%
ヒラメ	81	150	44	8	27	310	45%	25%
口細(マガレイ)	658	308	1,064	295	1,449	3,775	139%	58%
ねさし(マコガレイ)	58	579	446	49	145	1,276	72%	34%
大羽(ムシガレイ)	77	374	1,148	317	2,134	4,050	69%	61%
ヤナギムシガレイ	125	37	401	501	625	1,688	118%	50%
その他のカレイ類	99	16	380	382	832	1,708	190%	52%
ハタハタ	505	94	6	201	1,108	1,912	706%	42%
ホッケ	540	52,299	80	280	2,380	55,579	146%	281%
アンコウ	97	268	765	622	1,515	3,267	99%	59%
ノドグロ(アカムツ)	196	221	1,378	574	3,031	5,399	164%	296%
アカラ(ハツメ)		1,260	15	8	440	1,723	91%	25%
マダラ	659	1,255	106	1,015	3,064	6,098	54%	25%
紅エビ(ホッコクアカエビ)	5	4	1	135	9,464	9,608	87%	78%
スルメイカ	191	587	846	560	5,951	8,135	190%	127%
タコ類	131	22	107	402	1,679	2,341	161%	88%
その他	1,087	8,863	3,984	1,688	8,523	24,146		
計	4,614	77,272	12,039	7,176	45,115	146,216	114%	98%
前年比	116%	137%	78%	172%	94%	114%		
前年比	76%	159%	60%	89%	67%	98%		

採貝藻漁業

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	2	83	7	24	64	30	54	240	504	129%	93%
サザエ		1,752	158	442	1,542	820	1,134	5,296	11,143	101%	74%
アワビ	15				31				46	66%	18%
その他					105		138	46	289		
計	15	1,752	158	442	1,678	820	1,272	5,341	11,478	103%	73%
前年比	34%	196%	170%	89%	65%	108%	101%	105%	103%		
前年比	10%	38%	70%	67%	60%	71%	76%	119%	73%		

はえなわ漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	3	6	9	11	32	41	60	106	268	114%	84%
タイ類			3	25	8	61	22	46	166	77%	17%
ブリ類		2	6		3	10	6	32	59	158%	43%
サワラ	107		127	215	446	1,128	2,247	4,727	8,997	153%	64%
メバル類		148	2	3	10	15	9	5	191	132%	42%
ノドグロ(アカムツ)			3		19	4			26	20%	9%
アマダイ							3	1	4	25%	2%
その他	6	92	77	14	110	264	170	368	1,101		
計	113	242	218	257	597	1,481	2,457	5,180	10,544	135%	60%
前年比	227%	154%	222%	394%	90%	92%	175%	139%	135%		
前年比	16%	37%	21%	71%	42%	48%	55%	86%	60%		

定置網漁業

単位: 隻、kg

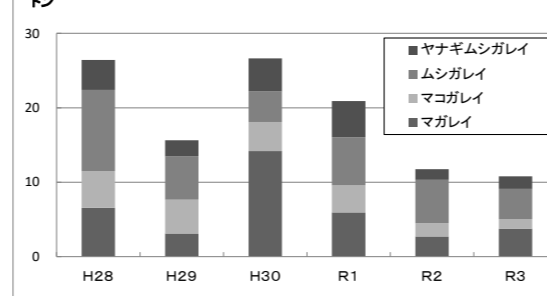
支所	由良	豊浦	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	15	2	17	100%	90%
サケ	242	9	251	137%	110%
ブリ類	477	98	575	28%	56%
アジ	4,444		4,444	368%	427%
アオリイカ	217	3	220	34%	84%
その他	402	52	454		
計	5,781	162	5,943	120%	165%
前年比	172%	14%	120%		
前年比	208%	29%	165%		

その他の漁業

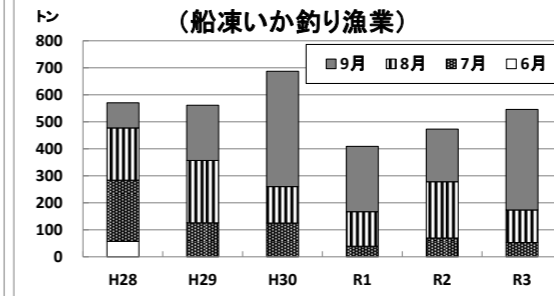
単位: 隻、kg

漁業種類	船凍いか釣り漁業	いか一本釣り漁業	さし網漁業		あまだいさし網漁業	ごち網漁業	その他一本釣り漁業	かご漁業
延べ操業隻数	7	12	105		26	55	119	88
総漁獲量(kg)			1,832		2,362	10,595	1,878	6,092
前年比			45%		314%	92%	97%	131%
前年比			50%		115%	107%	61%	138%
対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	ウスメバル	キス	アマダイ	タイ類	ブリ類	浅海性バイ類
漁獲量(kg)	372,792	1,585	973	99	2,018	10,116	113	6,064
前年比	191%	3%	30%	113%	290%	90%	45%	131%
前年比	160%	3%	46%	33%	118%	109%	8%	138%

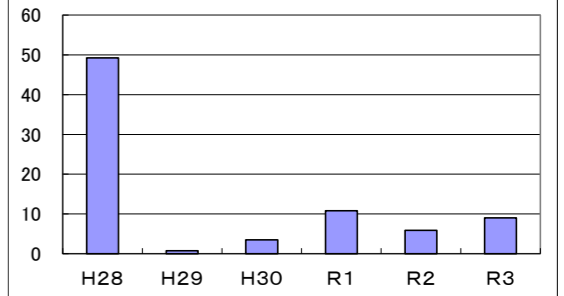
カレイ類漁獲量(底びき網漁業、9月)



冷凍スルメイカ漁獲量(船凍いか釣り漁業)



サワラ漁獲量(はえなわ漁業、9月)



最上丸の調査予定 (10月中旬～11月上旬)

- ・海洋観測を行います。
- ・ズワイガニの漁場探索を行います。

みなさま、調査への
御理解・御協力
よろしく願います。

